



黒沢一成議員

公園整備

前須賀を海水浴場に

荒神の機能充実を図る

質問 浦の浜から前須賀の間は、がれき置き場となっているが、以前のように町内外の人たちの憩いの場として復興することを切に願う。前須賀を海水浴場として再利用できないか。

また、防潮林は広葉樹を植え散策ができる公園のようにできないか。

沼崎町長 前須賀は県に

よって整備される防潮堤の構造がはつきりしない現段階では、海水浴場として再利用が可能か判断できない。

震災前の海水浴場は船越湾側に荒神、山田湾側に浦の浜と大島の3カ所あった。荒神海水浴場は、県が被災施設の撤去を本年度中に実施し、平成24年度はト



荒神海水浴場は復旧させる予定です

町の考えを聞く

イレの整備を進めるようだ。船越湾側と山田湾側のバランスもある。荒神海水浴場の機能充実を図ることが合理的と考える。

学校給食

船越小に給食室を

実施するなら全校一斉

質問 大津波で被災した船越小は、現校舎の脇の山を削って建設することになったが給食室を併設できないか。津波以来、校舎併設型が見直されているのでは。また、国の補助も復興においては手厚いと思うが。

沼崎町長 学校給食はセンター方式で10校を一齐に実施したいので、船越小への給食室の併設は考えていない。

学校を応急避難場所・コミュニティ再生の拠点とするなどの視点から社会教育

防潮林は県が津波災害の復旧工事を実施する。松は広葉樹より塩害に強く砂地でも生育が良かったため、黒松を植える予定とのこと。
質問 防潮林は倒木で道をふさぐことや、ブッシュで見通しが悪くなるなど防犯上の問題を考慮して整備を望むが。

千代川農林課長 問題点については県に要望する。

施設との複合化、近接化の方向性は示されている。船越小は全壊扱いで、高い所に移すことが認められたが、以前なかった給食施設までは複合化も含めて整備範囲に入っていない。また学校施設の災害復旧については町の負担はほとんどなしとなりそうだが対象外工事はこの限りではない。

岩船教育長 優先順位から見ても、まず船越小の建設が急がれる。その後、給食センターについて論議されるべきである。